

第 38 回日本言語テスト学会研究例会

東海大学外国語教育センター、国際部、教育支援課 協賛

日時：2014 年 2 月 1 日（土） 13 時半開場 14 時～16 時半

場所：東海大学湘南校舎 1 号館 1A-102 教室

テーマ

「高等教育における CLIL の実践と評価」

CLIL：学科科目の内容と外国語を統合した学習

14:00－14:30	渡部良典	高等教育における CLIL の紹介
14:30－15:00	堀口佐知子	高等教育における CLIL の実践
15:00－15:30	長沼君主	高等教育における CLIL の評価
15:30－16:00	パネルディスカッション	高等教育における CLIL の可能性と問題点
16:00－16:30	会場との質疑応答	

発表者紹介：

渡部良典

上智大学外国語学部教授。英国ランカスター大学博士課程修了。言語学博士。専門は外国語の教育評価、授業研究、特にテストの教育効果。『CLIL 内容言語統合型学習第 1 巻・第 2 巻』Washback in Language Testing、『言語テストの作成と評価』等、論文・著書多数。Language Assessment Quarterly 編集委員。

堀口佐知子

テンプル大学ジャパンキャンパス学部課程准教授。オックスフォード大学大学院博士課程修了。社会人類学博士。専門は日本社会に関する社会人類学で、主に日本における外国語教育、若者のメンタルヘルス、留学生支援などを研究。上智大学の CLIL コースの講師。

長沼君主

東海大学外国語教育センター准教授。東京外国語大学博士後期課程、英国ランカスター大学修士課程修了。学術博士。専門は言語学習動機づけ、言語テスト論。文部科学省「外国語教育における「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標設定に関する検討会議」委員。